



## 世の中グローバル化!!

グローバル化の進展に伴い、下野市在住の外国人が増加しており、身近なところで外国の方と接する機会も多くなりました。お互いの文化の違いに触れ、戸惑うこともあるかもしれませんが、日本の良いところを伝えながら、他国の文化、慣習を理解し、柔軟な心で受け入れることが国際化につながっていくのではないのでしょうか。

平成28年4月にスタートした「第二次下野市男女共同参画プラン」では、外国の方も安心して暮らせる下野市をめざし、文化・言語・価値観の違いにより困難を抱えることがないよう、環境の整備に向けた取組を推進しています。



国際交流員  
マシアスさん

下野市役所で働いている  
国際交流員のマシアスです。  
様々なイベントをとおして  
市民の皆さんが海外の文化に触れる  
チャンスを提供しています。  
たくさんの参加者とともに、  
楽しみながら国際的な交流を  
深めています。

国際交流に興味のある方は  
国際交流協会事務局までご連絡ください  
●お問合せ先 TEL.32-8887

## 編集後記

中川美恵子/小幡洋子/和氣節子/木村諦四/渡邊喜正

若干肌寒い梅雨空の6月に取材を実施し、編集会議を数回重ねてやっと終盤になってあとは編集後記を仕上げるばかりになりました。時期はちょうど酷暑真っ盛り、オリンピックと高校野球も真っ盛り...早く仕上げて観戦しなくては...

健康遊山というべきか...、山に親しむ機会がまたまた増えた。思えば20代の頃山ガールだった私は自然を歩くことを大切にしていた様に思う。今はスケッチを楽しみにしている。今夏、山の日制定で大いに盛り上がった日本列島。次はどこに行こうかな?

日本で生活している外国の方が日本のジェンダーを体感し、私達では普通と感じていた考えの違いをあらためて感じ取る事ができました。

良い面も悪い面もあると思いますが、この下野市で住んでいる方がより良く生活できる環境の啓発をしていきたいと感じました。

この情報紙編集に携わり、男女共同参画の問題山積だと感じています。無理のない範囲で何が出来るのか、時々振り返り考えてみたいと思います。ありがとうございました。

異国民文化にふれ、外から見られている自分達を客観視出来ました。自画自賛できる生活を送りたい未来を想像すると自ずとそうなってしまふ。それより、周囲に心を向けようと感じました。

# Sharing

シェアリング ~わかちあい~

2016.9

第16号

下野市男女共同参画情報紙

## <特集>

### 下野市在住の外国人の目にはどう見えるの?

下野市には、およそ30か国、約600人の外国の方が在住しています。市の人口が約6万人ですので、およそ100人に1人が外国の方といえます。

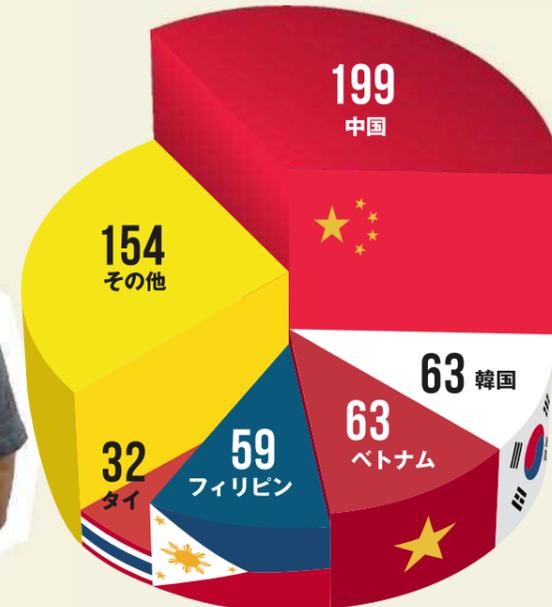
600人  
60,000人



国分寺中学校  
ジョセフ 先生



祇園小学校  
マヌエル 先生



下野市における在住外国人の国籍別人口  
(下野市住民基本台帳：H.28.7.1現在)

## 5年前の1.5倍!!

平成23年には、下野市に住んでいる外国の方は約400人でしたが、この5年間で600人まで増加しました。学校やスーパーなど市内でも外国の方にお会いする機会が多くなりましたね。

ALT ジョセフさんにインタビュー

お茶出しは女性の仕事?

- 役職の高い女性の先生でもお茶出しをしていたので、アレ?!と思った
- 日本の男性は仕事優先だと思う
- アメリカではもう少し家庭を大切にしている気がする



# 所変われば品変わる

ALT マヌエルさんにインタビュー

レディースデーってなんのこと?

- 映画館などでレディースデーやカップルデーがあることに驚いた
- 東京で女性専用車両を見てびっくりした
- 介護士や看護師には女性が多いのはイギリスと同じだと思う



## 突撃インタビュー

### 市内在住のALTと日本語教室の生徒さんたちにお話を聞きました!



### 男性からもっとアプローチしてみては?

年頃になると結婚しなければならないので、日本で結婚しない人が多いことに驚きました。(ベトナム)

女性の人口が少ないので、男性は結婚が難しいです。なので、モテるために仕事や家事を一生懸命頑張ったりします。(中国)

モテる要素は万国共通ですね

結婚すると、女性は男性の名字になりますが、日本では、男性が女性の名字になることもあるのです。(ベトナム)



### いろいろな方法で家庭円満♡

家事・育児はすべて女性の仕事です。金銭に余裕があれば、ベビーシッターなどを利用することもあります。(フィリピン)

男の人も料理をするのが一般的だと思います。(中国)

宗教上、男性と女性の役割が分かれています。男性は家事をしません。もし女性が病気などの場合、近所や親せきの女性が家事等を助けてくれます。(トルコ)

隣人愛が必要かもしれませんね。

男女関係なく、どちらも同じくらい家事をします。性別を意識することはありません。(ブラジル)



### えっ!女性が単身赴任!?

女性が単身赴任をして仕送りしている人もいます。海外に単身赴任することもありますよ。(中国)

中国の女性は昇進にも意欲的!!

日本の男性は仕事優先で子どもが病気でも仕事を休まないことに慣習の違いを感じました。(フィリピン)

日本では残業している方が多く、勤務時間が長いと思います。(ベトナム)



取材を終えて... 今回のインタビューに協力してくれた皆さんのキラキラとした瞳の奥から真剣な想いが伝わってきました。

大切なのは、それぞれの国で、それぞれのやり方で、それぞれの幸せを感じることもなのかもしれませんね。